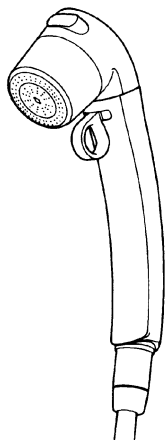
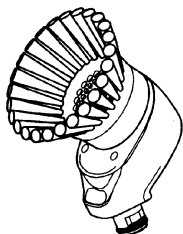




# OSAKA GAS

スコールシャワーヘッド（ホース付）（お掃除シャワー）（ソフトタイプ）  
137-1000(BF-6KBP-OG3)

## 取扱説明書



- 特長・各部のなまえ P.1
- 安全上のご注意（必ずお守りください） P.2
- 使用上のご注意 P.6
- ご使用方法 P.7
  - スコールシャワーのご使用方法 P.7
  - ブラシの取付け方法 P.7
  - ブラシの取外し方法 P.8
  - ヘッドの交換方法 P.9
  - 洗浄方法 P.10
  - お掃除ヘッドの保管方法 P.12
  - 点検 P.12
  - お手入れ P.12
- 交換部品のご案内 P.13
  - 交換部品について P.13
  - 交換部品の購入方法 P.13
- アフターサービスについて P.13

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
お読みになった後、すぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

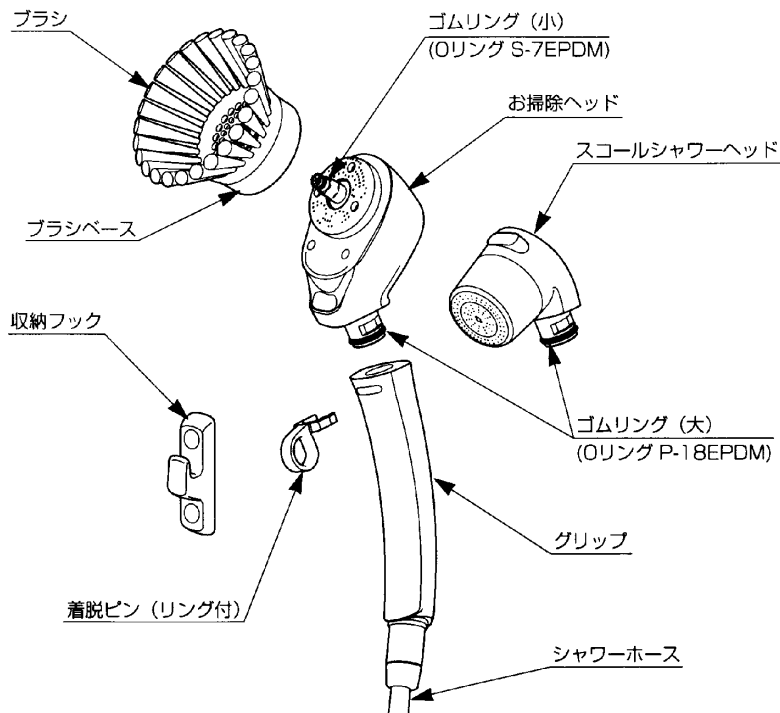
説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。  
不適切な使用により事故が生じた場合、  
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
転居される場合、  
次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

# 特長・各部のなまえ

## 特 長

- シャワーヘッドとお掃除ヘッドを交換するだけで、簡単にお掃除シャワーとしてご使用いただけます。
- シャワーの水圧によってブラシが回転するため、水で洗い流しながらお掃除ができます。  
※水圧が低い場合 (0.1MPa (1kgf/cm<sup>2</sup>) 以下) は、回転力が不足してブラシが回らない場合があります。

## 各部のなまえ



# 安全上のご注意 (必ずお守りください。)

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## 表示マークおよび絵表示の説明

### ◎表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

**⚠ 注意** ..... 「取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

### ◎絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

- ⚠** ..... 「注意しなさい！」 (上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)
- ⊘** ..... 「してはいけません！」 (一般的な禁止記号です。)
- ❗** ..... 「指示通りにしなさい！」 (一般的な行動指示記号です。)

## ⚠ 注意

### 電気器具には使わないで

お掃除シャワーを照明器具やジェットバス等、電気器具の洗浄には使用しないでください。

※ 感電等思わぬケガをしたり、電気器具が故障する恐れがあります。



## ⚠ 注意

### ブラシで身体を洗わないで

お掃除シャワーを身体の洗浄等、浴室部品の洗浄以外に使用しないでください。

また、ヘッドやブラシの回転部分に手で触れたり、身体（髪の毛等）や衣類等に近付けすぎないでください。

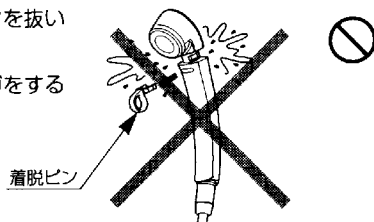
※ 手や髪の毛が巻き込まれたり、皮膚を傷つける等のケガをする恐れがあります。



### 着脱ピンを抜いた状態で通水しないで

通水中に着脱ピンを抜いたり、着脱ピンを抜いた状態で通水しないでください。

※ ヘッドが外れて水がかかったり、ケガをする恐れがあります。



### 着脱ピンを抜いたままにしないで

着脱ピンを抜いた状態で放置しないでください。

※ 誤って通水したとき、ヘッドが外れて水がかかったり、ケガをする恐れがあります。

### 酸・アルカリ性洗剤は使わないで

漂白剤・カビ取り剤等の酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。（浴室用中性洗剤の使用をお勧めします。）

※ 洗剤が身体や衣服にかかり、皮膚や衣服を傷める恐れがあります。

## ⚠ 注意

### 交換するときは止水して

ヘッドを交換する際は、水栓の開閉ハンドルを止水状態にして行ってください。

※ 通水状態で交換すると、ヘッドが外れて水がかかったり、ケガをする恐れがあります。

### 使う前に湯温を確認して

使用する前に、必ず手で適温であることを確認してください。

※ 高温の湯が出て、ヤケドする恐れがあります。

（シャワーヘッドとお掃除ヘッドでは、同じハンドル開度でも吐出温度が異なる場合があります。）

### 高温では使用しないで

高温では使用しないでください。

※ ブラシの回転で高温の湯が飛び散り、ヤケドする恐れがあります。

### 水量は多すぎないように

お掃除シャワー使用時は水量が多くなりすぎないように、水栓本体の開閉ハンドルで調節してください。

※ 水量が多いと、回転力が強すぎて手を取られるなどしてケガをする恐れがあります。

## ⚠ 注意

### リングに指を差し込まないで

ヘッドの取付け・取外し以外では、着脱ピンのリングに指を差し込まないでください。

※ 通水中に指を差し込むと、手や指をひねる等のケガをする恐れがあります。



### ブラシの洗剤がかからないように顔から離して

ブラシの回転で洗剤が飛び散ることがありますので、顔から離して使用してください。

※ 洗剤が顔にかかり、目や口に入ったりする恐れがあります。

万が一、洗剤が目や口に入った場合は、洗剤容器記載の指示に従い対処してください。



### ドア周囲は気をつけて洗って

浴室のドアを開けたままドア付近を洗浄したり、ドアの周囲を集中的に洗浄しないでください。

※ 浴室外に水が飛び散る恐れがあります。



### お子様だけで使用させないで

お子様だけで使用させないでください。

※ ケガをする恐れがあります。



### 分解や修理・改造はしないで

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

※ ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



## 使用上のご注意

### 吐水を切り替えた場合は必ず温度を確かめて

吐水面を外側吐水⇄全面吐水と切り替えた場合、吐水温度が変化することがあります。必ず手で温度を確かめてからご使用ください。



### 浴槽へのお湯張りに使用しないで

浴槽へのお湯張りに使用しないでください。

※ 逆流や高温の湯に浸すと故障・変形・変色の原因となります。



### 赤水が出ているときは使用しないで

水道工事で赤水が出ているときは使用しないでください。

※ 故障の原因となります。



### ヘッドを外したままにしないで

グリップからヘッドを外した状態で放置しないでください。

※ グリップ内部に汚れや洗剤が入る恐れがあります。

### ブラシを強く押しつけないで

ブラシを強く押しつけないでください。

※ 洗浄物によっては傷がつきやすいものがあり、表面が傷つく恐れがあります。目立たないところで試した上でご使用ください。

### 洗浄する際は水を出して

洗浄する際は水を出してください。

※ 水を出さずにブラシでこすると、洗浄物に傷がつきやすくなります。

### ヘッドやグリップを落とさないで

ヘッドやグリップを落とさないでください。

※ ヘッドやグリップ、落下面が破損する恐れがあります。

### シャワーヘッドやブラシを床に放置しないで

シャワーヘッドやブラシを下向きや横向きにして、床面に放置しないでください。

※ シャワーヘッドやブラシが変形したり、傷んだりします。

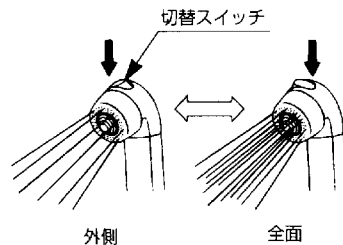
# ご使用方法

## スコールシャワーのご使用方法

- ① シャワーヘッド先端の切替スイッチで外側吐水⇄全面吐水の切り替えができます。

流量が少ないときは……

- 外側みの吐水でご使用になれば、勢いのあるシャワーを浴びることができます。
- 温調機能付水栓（サーモスタット、シングルレバー）をお使いの場合は、給湯器設定温度を使用する最高温度より10℃以上高くすると、湯量が多くなります。



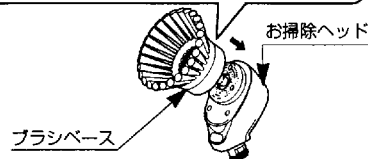
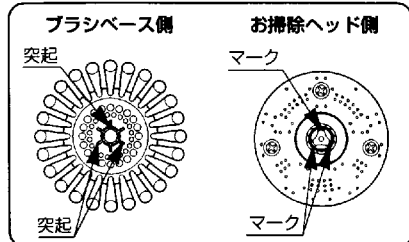
吐水面を外側吐水⇄全面吐水と切り替えた場合、吐水温度が変化することがあります。必ず手で温度を確かめてからご使用ください。

## ブラシの取付け方法

- ① 突起とマークを合わせてブラシベースを押し込みます。

(1) ブラシ内側の突起（6本）のうち3本を、お掃除ヘッドの回転軸先端のマーク（3カ所）に合わせます。

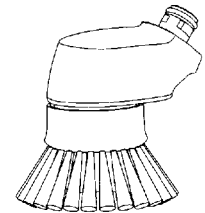
(2) ブラシベースを押し込みます。



## ブラシの取付け方法（続き）

- ② 落ちないことを確認します。

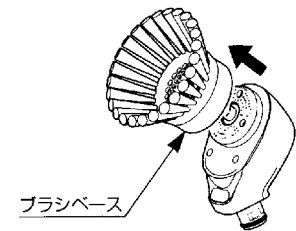
お掃除ヘッドを下向きにして、ブラシが落ちないことを確認します。



## ブラシの取外し方法

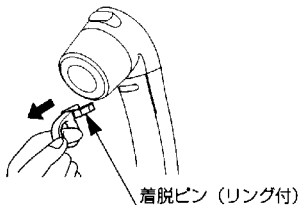
- ① ブラシベースを持って引き抜きます。

お掃除ブラシは消耗品です。取替用のお掃除ブラシ（138-9005型）を用意しています。詳しくは、P.13を参照してください。

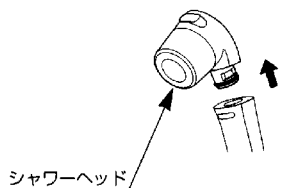


## ヘッドの交換方法

- ① 着脱ピン（リング付）を抜きます。



- ② シャワーヘッドを引き抜きます。

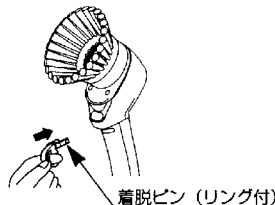


- ③ お掃除ヘッドをしっかりとめ込みます。

※しっかりとめ込まないと、着脱ピン（リング付）が差し込めません。



- ④ 着脱ピン（リング付）を奥まで差し込みます。



### ⚠ 注意

#### 着脱ピンを抜いた状態で通水しないで

通水中に着脱ピンを抜いたり、着脱ピンを抜いた状態で通水しないでください。

※ ヘッドが外れて水がかかったり、ケガをする恐れがあります。



#### 着脱ピンを抜いたままにしないで

着脱ピンを抜いた状態で放置しないでください。

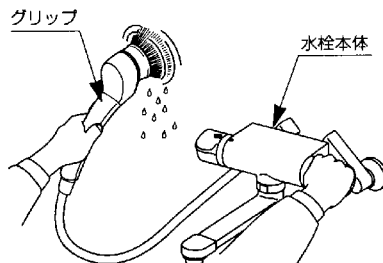
※ 誤って通水したとき、ヘッドが外れて水がかかったり、ケガをする恐れがあります。

## 洗浄方法

- ① 着脱ピンが奥まで差し込まれていることを確認します。

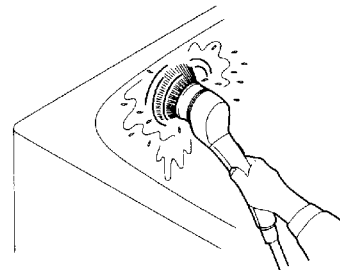
- ② ブラシを回転させます。

グリップを握り、水栓本体の開閉ハンドルを少しずつ開いて、ブラシが適度な回転数になるように調節します。



※流量が少ない場合は、水（湯）の温度が設定どおりにならない場合があります。

- ③ ブラシを浴槽や洗いの洗浄面に軽く押し当て、洗浄します。



### ⚠ 注意

ブラシを強く押しつけないでください。

※ 洗浄物によっては傷がつきやすいものがあり、表面が傷つく恐れがあります。目立たないところで試した上でご使用ください。

### ヒント

以下のように洗うと、より簡単に洗えます。

- 浴槽は排水直後に洗いましょう。さらに、入浴直後に洗うと汚れが落ちやすくなっています。
- 洗剤をかけ、少し（数十秒）放置してから洗うと、より汚れが落ちやすくなります。
- 下から順番に上に向かって洗いましょう。（上から洗うと下の洗剤が流れ落ちてしまいます。）
- ブラシを取り外した状態で通水すると、シャワー状に散水でき、シャワーヘッドに交換しなくてもすすぎができます。

## 洗 浄 方 法

### ⚠ 注意

#### ブラシで身体を洗わないで

お掃除シャワーを身体の洗浄等、浴室部品の洗浄以外に使用しないでください。

また、ヘッドやブラシの回転部分に手で触れたり、身体（髪の毛等）や衣類等に近付けすぎないでください。

※ 手や髪の毛が巻き込まれたり、皮膚を傷つける等のケガをする恐れがあります。



#### 使う前に湯温を確認して

使用する前に、必ず手で適温であることを確認してください。

※ 高温の湯が出て、ヤケドする恐れがあります。

（シャワーヘッドとお掃除ヘッドでは、同じハンドル開度でも吐出温度が異なる場合があります。）



#### 高温では使用しないで

高温では使用しないでください。

※ ブラシの回転で高温の湯が飛び散り、ヤケドする恐れがあります。



#### 水量は多すぎないように

お掃除シャワー使用時は水量が多くなりすぎないように、水栓本体の開閉ハンドルで調節してください。

※ 水量が多いと、回転力が強すぎて手を取られるなどしてケガをする恐れがあります。



## お掃除ヘッドの保管方法

① お掃除ヘッドは、使用しないときには専用の収納フックに引っかけておくと便利です。

収納フック



⚠ 注意

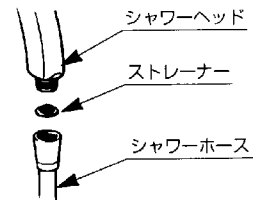
● ブラシを下向きや横向きにして、床面に放置しないでください。

※ ブラシが変形したり、傷んだりします。

※ お掃除ヘッドを収納フックに引っかけた直後は、ヘッド先端から水が出てきます。これはヘッド内の残留水を排出するためで、異常ではありません。

## 点 検

① ストレーナーにゴミなどが詰まると十分な吐水が得られなくなります。ときどきシャワーヘッドを外してストレーナーを掃除してください。シャワーヘッドが外れない場合は、ゴム手袋などを使って外してください。



## お 手 入 れ

① 普段は柔らかな布でみがき、汚れがひどいときは水拭きしてください。

⚠ 注意

● クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤や、ナイロンたわしは使用しないでください。※ 表面を傷つけます。

● 酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。

※ 本体の変形、変色、故障、性能劣化の原因となります。

※ また壁面、床面のタイル等を酸性洗剤で洗った場合は、すぐに本品を十分水洗いしてください。

# 交換部品のご案内

## 交換部品について

交換部品については、お求めの販売店、または大阪ガスのお問い合わせ先にご連絡ください。

## 交換部品の購入方法

交換部品については、お求めの販売店、または大阪ガスのお問い合わせ先にご連絡ください。

交換部品名称	型番	定価
お掃除ブラシ（取替用、2個入り）	138-9005	2200円

# アフターサービスについて

## 《1. 修理を依頼される前に》

商品が故障した場合は、お求めの販売店または大阪ガスのお問い合わせ先にご相談ください。

●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合  
上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

### ⚠ 注意

#### 分解や修理・改造はしないで

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

※ ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



## 《2. 保証書と保証期間について》

保証書は別途同梱されています。

## 《3. 修理を依頼されるとき》

### 保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

### 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。

### 連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品名・品番
3. ご購入日
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日

### 修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの販売店、または大阪ガスのお問い合わせ先にご連絡ください。

## 《4. 部品の保有期間について》

お掃除シャワーの補修用性能部品の最低保有期間は7年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承ください。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。